

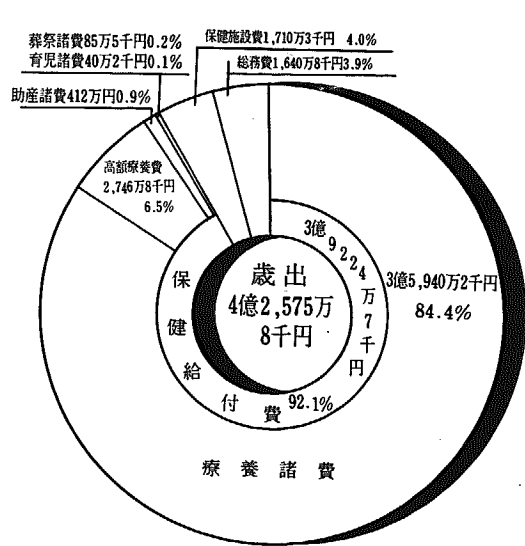
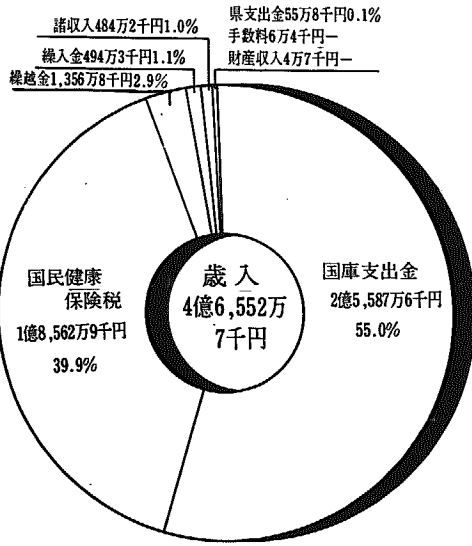
国民健康保険特別会計は 3,976万9千円の黒字

国民健康保険歳入予算執行は、収入済額で1億8,562万9千円で収率は95.3%で前年に比較して0.2%上昇しています。保険税の一世帯当りの負担額は9万6,543円で、前年より大きく増加し28.8%、1人当たりでは2万5,321円でこれも前年比30.3%の増額となっています。

歳出予算支出済額は、4億2千万余円、執行率は90.2%、この中の保険給付状況を前年と比較すると、件数では約4万8千

件、354件、0.7%増、給付額では3億9,224万7千円に対し、4,855万6千円、14.1%の増となっており、1人当たりの保険者負担額で4万8,602円で、前年に比較して6,496円、15.4%の増加となっています。

歳出では、療養給付費が当初の予定を大きく下回り、予算不用額が多額となっています。今後の給付増を考慮し、2,700万円が国保保険給付準備基金に積立られました。



保育所の入所案内

昭和五十四年度保育所入所申請の受付を開始します。

◎申請期間
昭和五十四年一月十日から一月二十日まで(期限厳守して下さい)

◎申請書の提出場所
黒埼町役場福祉課に保護者が直接提出して下さい。

◎申請書用紙の交付場所
役場福祉課又は、各自治会長さん宅にも用意してあります(自治会長さん宅へは一月六日頃申請書を配布いたしておきます)ただし、昭和五十三年度より(現在保育所に入所している児童)引続き入所する児童については、保育所より配布いたします。

◎注意事項
例年申請書を審査しておりますと次の点が欠けており事務整理上大変困っておりますので注意して下さい。

(1)母親が出産の場合、出産予定証明書、病人のある場合その病人が常時介護を要する旨の医師の診断書、祖父父母、母親等が病気で児童の保育が困難な場合も医師の診断書が必要です。

(2)母親が内職又はパートで働いている場合は仕事の内容、時間等を詳しく記入して下さい。外注の内職及びパートに出ている人は、仕事をしていることの証明書を添付して下さい。

(3)保育料の算定は児童と同一家族

◎町内保育所案内

- 大野保育所 (定員20名)
- 大野町全域、鳥原本村、鳥原大明、鳥原蓮方
- 興野保育所 (定員10名)
- 興野一区、二区、三区、四区
- 金巻本村
- 木場保育所 (定員20名)
- 木場自治会全域、小平方、鳥原新田
- 善久保育所 (定員60名)
- 善久東区、西区
- 立仏保育所 (定員90名)
- 立仏、やきふな団地
- 寺地保育所 (定員10名)
- 寺地本村中、下、団地、山田下
- 山田保育所 (新規定員10名)
- 山田(第一、第二、柳作)
- 黒鳥保育園 (定員60名)
- 黒鳥自治会全域、北場、積立

以上保育所入所案内といたしますが、希望される保育所は町の都合により変更させていただきます。詳しくについては役場福祉課にお問い合わせ下さい。

☎(7)310115番

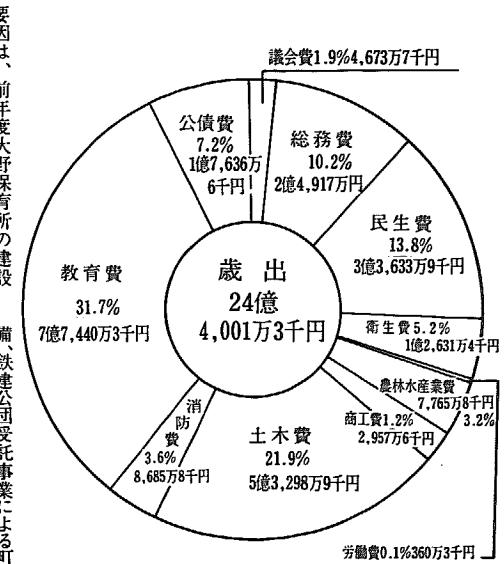
歳出

投資的経費が 一一・一%増加

予算総額に対する執行率は、八・二%で、この性質別歳出では義務的経費が三五・一%、前年比三・八%減、經常的経費一五・五%前年比二・六%減、投資的経費が四五・八%で前年比一一・一%増臨時経費が三六%で前年比四・七%減となっています。

投資的経費が大きく増加した要因は、総合体育館建設事業、町道整備事業、都市下水路事業費の増加によるものです。

目的別歳出(グラフ3参照)の状況では、大きく増減のあった民生費が九・五%減少し、土木費が八・一%、教育費が二・五%それぞれ増加しています。民生費の減少



投資的経費は、 総予算の四五・八%を

本年度の特徴的なことは、投資的経費として一億一千万余円、決算総額の四五・八%に当る費用を投入し、町民の期待であった総合体育館の建設をはじめ、児童交通公園、前述の町道、都市下水路事業など、社会公共施設の充実を図ったことなどが特徴といえます。

◎総合庁舎建設基金
二三五二万四千円に
総合庁舎建設基金として、一六〇万円を財政調整基金として、二三五二万四千円の基金積立ができたことから財政の健全な運営を

昭和52年度の主な事業

| 事業名 | 事業費 |
|----------------|-----------|
| 交通安全対策事業費 | 4,116 |
| 老人憩の家屋根ふき替工事費 | 2,890 |
| 老人憩の家前庭舗装工事費 | 1,000 |
| 福祉バス購入費 | 2,520 |
| 児童交通公園建設事業費 | 13,417 |
| 家庭下排水溝改善整備補助金 | 649 |
| 地域農政特別対策事業費 | 1,605 |
| 地盤沈下対策事業負担金 | 10,134 |
| 農免、広域関連農道事業負担金 | 10,912 |
| 町道整備事業費 | 348,559 |
| 県道路橋梁費負担金 | 6,022 |
| 街路事業費 | 44,091 |
| 都市下水路事業費 | 84,664 |
| 消火せん新設及び移設工事費 | 3,397 |
| 八区集会所建設費補助金 | 550 |
| 北場公民館建設費補助金 | 2,500 |
| 鳥原公民館増改築工事費補助金 | 900 |
| 総合体育館建設事業費 | 566,890 |
| 給食運搬車購入費 | 1,740 |
| 失業対策事業費 | 3,553 |
| その他 | 8,250 |
| 合計 | 1,118,359 |

人命優先の意義

憲法には人権尊重を定義として人は生まれながらにして幸せに生きる権利があると説いてあります。これは人間の感情からくる常識を立法化したもので自然に心の奥から湧いてくる万物の霊長のみが持つ尊いものである。今なおその教訓として明治三十八年ある小学校の訓導が作詩した「戦友」と云う歌の一節に

「隣りにおし我が友が俄かに
はたと倒れしを吾は思わず駆け
寄りてしつかりせよと抱き起し
飯糰も弾の中軍律厳しきなか
なれど是れを見捨てて行かれよ
か」

美しき友情の発露が嗚咽にすべてを超越して尊き人命優先の行動であり世の鑑とすべき教訓であります。

本年は羊年にちなんで優しき温かき心根を育て以て共存の意義を益々高揚し「共存で咲く美しき人権の花」安堵の町といたしましょう。

黒埼町人権擁護委員
倉井宗治

善意の窓

○小平方 白井和明君(大野小三)届出の満期拾得金 五百円を交通遺児に寄付

職員異動

○一般職 (内は旧職場名)
鳴海俊明(企業課)企画調整課